

知識があると、交渉できる！

- 賃貸契約には専門用語や費用項目が多く、内容をよく知らないまま契約を進めてしまうことがあります。
- その結果「これって必要だったの？」と思うような費用が含まれていることも。

契約の費用と仕組みを知ろう

「どこに」「いくら」を把握しよう

- 初期費用の内訳（敷金・礼金・仲介手数料・保険料 など）を知っておこう。
- 費用の妥当性がわかれば、不要なオプションを見抜く判断力も身につくことに。

契約前にチェックするポイント

- ✓ 請求されたら原則断るべき項目
 - 書類作成費 簡易消火器
 - 害虫駆除・抗菌・室内消毒
 - 安心入居サポート
- ✓ 特に値下げ交渉しやすい項目
 - 火災保険（自分で選べることも）
 - 仲介手数料（0.5ヶ月が原則）
- ✓ 交渉の余地がある項目
 - 賃料・共益費 敷金・礼金
 - ハウスクリーニング代
 - 鍵交換代 保証会社加入料

最低限の知識が必要だね！



お得に賃貸契約するための進め方ステップ

1

費用の内訳について、項目ごとに相場を把握

2

＼ 不要な項目を確認 /

仲介手数料や保険料など、見直したいものを整理

3

＼ やりとりはメールで /

丁寧に交渉し形の残る形で記録をとろう

4

少しでも不安があれば即決せず、持ち帰って検討を

5

＼ 2～3社は比較しよう /

+α引越し業者も含めて相見積もりをとろう

正しい知識と段取りで、快適な新生活をすごそう！

Check!

賃貸物件をお得に借りるための
テクニックまとめ(youtube)は**コチラ**から



本来は交渉せんでもいい業者を選ぶのが大切やで

住まいにまつわる
リベ大関連グループ
会社はこちら

